

● 3町合同災害ボランティアセンター
合同訓練

● ボランティアセンター
だより

● 歳末たすけあい
募金実績報告

隔月1日発行
この機関誌は共同募金の配分を
受けて発行しています

私たちの 福祉

2024 **3**
No284

Welfare



高齢者ってこんなに大変。(高島小学校福祉教育 関連記事P.6)

どこで何の災害が起きてもおかしくない近年、災害が起きてすぐに活動できるのは地域に密着した組織や人の力。

迅速に、より多くの人たちへ、必要としている支援を届けられるよう、準備しておくために邑楽町、千代田町、大泉町の3町合同で合同訓練を実施しました。

合同訓練を通して問題点を把握し、より改善するために、今後も継続して行う予定です。

⑥ ニーズ班



どこにどんな支援が必要か被災者や地域住民、活動を終えたボランティアからの情報を調査・収集します

⑤ 活動班



資材を持って現場へ被災者の気持ちに寄り添いながら支援を行います

今回の訓練を終えて

参加者より

- 被災者やボランティアの大事な情報を管理することになるので、しっかりした体制をとることが必要である
- 被災者のみならずボランティア側のニーズにも耳を傾け対応することが大切である
- 挨拶や「おつかれさま」「ありがとう」などの労をねぎらう言葉の癒し効果も強く感じられたとの意見がありました。

④ 資材班



作業に必要な資材の準備・貸出、返却後の洗浄、片付けなどの管理をします

③ マッチング班



被災者のニーズの内容を説明し、行って頂ける方を募り調整します

※災害ボランティアセンターとは

一般的に被災した地域の社会福祉協議会、日頃からボランティア活動に携わっている人たち、行政が協働して担う事が多く、災害時に被災地のボランティア活動を円滑に進めるための拠点となります。

近隣住民の助け合いだけでは対応できない規模の災害時に、ボランティアの力を借りて復旧・復興に向けて被災者支援が自立・生活再建することを目指し、被災者中心、地元主体、協働の3原則のもと、運営される組織です。

災害時の緊急支援を担うために 3町合同災害ボランティアセンター合同訓練実施

被害状況をもとに、災害ボランティアセンター（※）を設置し、一番重要な、ボランティアと被災者のニーズをスムーズにマッチングできるように、センター内部の班編成を行う訓練をメインに実施しました。

訓練前の準備



訓練前に群馬県社会福祉協議会
地域福祉課の講義を受講

⑦ 本部



災害ボランティアを統括する本部を設置
支援完了ニーズや支援継続ニーズ等報告
を受けます

その他（救護）



活動中のケガや体調不良に対し、看護師
等医療関係者の協力を得て対応します

① 受付班



ボランティアの受付、センター内の案内や活動の
心構えについて等、必要な書類を配布します
ガムテープに名前を書いて見えるところに名札と
して貼り付けました

② オリエンテーション班



活動における注意点や心構えなどの説明
をします
自身の身の安全が第一です

邑楽町共同募金委員会
からのお知らせ



令和5年度歳末たすけあい募金
ご協力ありがとうございました
合計 2,160,162円

報告

歳末ふれあいサロン事業
配分27行政区 992,583円

物品寄付

正田醤油株式会社様
正田のしょうゆ 390本
邑楽町ボランティアグループ様
タオル 714個
食生活改善推進協議会様
手作りみそ 155個

団体・職域募金実績

館林西ロータリークラブ様 20,000円
アドバンテスト労働組合様 15,000円
邑楽町区長会様 34,000円
邑楽町役場課長会様 16,000円
邑楽町民生委員児童委員協議会様 49,412円
合計 134,412円

戸別募金実績

1区	47,500円	19区	12,500円
2区	50,000円	20区	95,000円
3区	62,500円	21区	9,750円
4区	200,000円	22区	66,750円
5区	57,500円	23区	139,000円
6区	142,500円	24区	82,250円
7区	32,500円	25区	39,750円
8区	38,750円	26区	50,000円
9区	25,250円	27区	42,000円
10区	25,000円	28区	67,750円
11区	90,000円	29区	37,250円
12区	45,250円	30区	25,750円
13区	50,000円	31区	39,500円
14区	11,500円	32区	37,500円
15区	46,500円	33区	110,000円
16区	46,250円	34区	120,000円
17区	60,000円		
18区	20,000円	合計	2,025,750円

見舞金配分実績

※町扶助費を含む

準要保護世帯	40件	324,000円	障がい者(1・2級)	156件	312,000円
ひとり暮らし高齢者(80歳以上)	321件	642,000円	ねたきり要介護者(要介護4~5認定)	12件	24,000円
			長期入所者(1年以上)	185件	370,000円

12月12日は施設訪問、12月20日は在宅配分を行いました。民生委員他ご協力いただきました皆さま、ありがとうございます。

正田醤油株式会社へ
感謝状贈呈

正田醤油株式会社様より、長年にわたり「福祉事業に活用してほしい」と邑楽郡内社会福祉協議会へ特級醤油を寄贈していただいていることに対し、11月28日邑楽郡内社会福祉協議会より感謝状を贈呈しました。過去10年間で約2万本の寄贈をいただき、歳末たすけあい運動に活用させていただいております。ありがとうございます。



赤い羽根共同
募金実績追加報告

邑楽南中学校様 4,570円
(R4締め切り後収入)
匿名様 11,618円
令和5年度赤い羽根共同募金実績額 3,223,881円



歳末たすけあい運動
今後の邑楽町の動向

毎年12月1日から31日まで、共同募金の一環として、邑楽町では見舞金等贈呈事業を中心に歳末たすけあい事業を展開しています。

今年度も対象者は、個人情報保護の観点、対象者の増加に伴い調査が困難であることなどから、本人または家族からの申請を原則といたしました。申請方法の周知は10月に毎戸配布にて用紙を配布したほか、広報やホームページにも掲載しましたが、用紙に気づかなかった方や、見られない方がいたようです。来年度におきましても今年度同様、自己申請にて実施予定であり、周知方法、配分金額を含め、再検討した上で事業を実施してまいります。

また、12月にサロンを実施した27行政区へ、歳末ふれあいサロン事業配分を行いました。ご協力ありがとうございました。

福祉センターだより

大広間に椅子を設置しました

令和5年5月8日に新型コロナウイルス感染症が5類感染症に位置づけられて以降、少しずつ利用者が増えてきました。これまで大広間では座布団に座っていただいていたのですが、足や腰などの身体の痛みにより「畳に座るのが大変」というご意見を受けて椅子を設置しました。

□ビーの椅子と合わせて多くの方にご利用いただいております。□ビーと大広間では飲食も可能です。ぜひお気軽にお立ち寄りください。



寿荘からのお願い

群馬県より『インフルエンザ警報』が継続して発令されています(令和6年1月現在)

「うつらない」「うつさない」ための基本的感染対策にご協力を
お願いいたします。

☞インフルエンザを予防するために

- ・その場に応じたマスク着用
- ・手洗い等の手指衛生
- ・早めの予防接種
- ☞発熱等の症状がある場合は
- ・医療機関に電話してから受診しましょう
- ・他の人につつさないよう、咳エチケットを守りましょう。

【問い合わせ】福祉センター寿荘

所在地：邑楽町中野1343-1

TEL：0276(88)6588

邑楽町高齢者活力センター

ワークだより Vol.100109

今年の冬は暖冬傾向で、暖かい日が多く感じました。3月になると春も近づいてきて、雑草や枝の伸びも気になり、作業依頼が多くなります。植木の剪定、草刈り、芝刈り等でお困りの方、早めにご連絡いただければお待ちいただく時間も短くなりますのでご検討ください。

利用料金値上げ

昨今の原油価格や物価の高騰を受け、またインボイス制度導入に係るシステム等の対応により経費の負担が増大しております。誠に勝手ながら4月1日から利用料金を値上げさせていただきます。ご理解をお願いいたします。なお、下見、見積りは無料ですのでお気軽にご相談ください。

新規会員募集

令和6年4月からの新規会員を募集しております。邑楽町在住の満60歳以上で健康な方。生きがいの充実と社会参加を促進することも高齢者の能力を活かした活力ある地域社会づくりを目的に募集いたします。興味のある方は事務局までご連絡、もしくは直接お越しください。(土日祝お休みです)

【現在募集中の主な作業】(1月末現在)

- ・水道検針 2ヶ月に1回10日間程度の作業
- ・宿直管理 4日に1回程度の業務
- ・施設管理 4日に1回程度の業務(公民館・体育館等)
- ・植木剪定・草刈り(器具を使用するため、講習受講後からの就業になります)

※その他の作業についても随時新規会員を募集しています

【問い合わせ】邑楽町高齢者活力センター

所在地：福祉センター寿荘 玄関正面

TEL：0276(89)0099

【ホームページ】<http://oura-syakyu.jimdo.com/>高齢者活力センター

活力センターだより

情報コーナー

参加申し込み、意見、ご質問等ありましたら邑楽町社会福祉協議会（88-2408）の各担当までお問い合わせください。

福祉教育 高島小学校編

本会では、ご依頼のあった小中学校へ出向き、福祉教育の一環として車いす体験などの講師をし、福祉の推進を図っています。

1月30日、高島小学校5年生を対象に、「車いす体験」と「高齢者疑似体験」を行いました。車いすの使い方や注意点の説明、段差の昇降動作やスロープの介助方法などを体験してもらいました。

また、高齢者疑似体験セットを着用し、高齢者の体の動きや生活する中で大変なことを感じ介助の仕方などを学んでもらいました。

体験を通し、子供たちが自分ごととして捉え、できることは何か考えるきっかけ作りになることを願っています。



ボランティアセンター 登録募集

「空いた時間を使ってよりよい町づくりに貢献したい」ボランティア活動のはじめの一歩を応援します。必要とされる方とのマッチングのために持ち手のスキルと連絡先等をご記入のうえ、ボランティア登録をお願いします（登録は無料）。活動していただく際にはボランティア活動保険への加入（掛金は自己負担）をおすすめします。

【ボランティア保険保証期間】

4月1日もしくはご加入日の翌日から翌年3月までです。ボランティア登録・保険加入共にボランティアセンター（町社協内）までお越しください。

【申し込み・お問い合わせ】

町ボランティアセンター（町社協内）
TEL: 0276(88)2408

担当 設楽

切手&テレホンカードの寄附 ありがとう

【使用済み切手】
邑楽町商工会女性部様
音声訳すみれの会様
戸ヶ崎元江様 邑楽町役場様
東邦車輛（株）様
戸ヶ崎貴信様 匿名様
加藤喜一・ミヨ子様 浜田薬局様
三ツ村貴鋪様 横田定雄様
よさこい邑楽愛好会様
【未使用切手・未使用はがき・未使用テレカ】
戸ヶ崎貴信様 匿名様
よさこい邑楽愛好会様
【書き損じはがき】
中野幼稚園様

寄附金品の報告

入川久仁男様 ジュース
安田美登里様 巾着、食品多数、トートバッグ
松島満様 紙オムツ多数
眞下君子様 50,000円
故 針谷忠三様 10,000円
能登半島地震災害義援金
匿名様 10,000円

町地域活動支援センター スイーツ販売日

11時30分～12時15分

中央公民館

3月13日（水）

長柄公民館

4月17日（水）

高島公民館

3月7日（木）

3月9日（土）

高島公民館まつりに出店予定

※注文も承っておりますので、お気軽にお問い合わせください。
TEL: 0276(88)7920

担当 清野

社協職員募集

①正規職員

②パート介護職員

【募集人数】若干名

【応募資格】概ね45歳まで、要普通免許

【募集期間】令和6年3月1日

【申し込み方法】電話連絡の上履歴書をお持ちください。

【連絡先】町社会福祉協議会
TEL: 0276(88)2408

担当 坂入

手話奉仕員養成講習会参加者募集

【日程】各コース全25回

5月7日（火）～10月29日（火）

※各課程毎週火曜日 19時～21時

※祝日を除く

【対象】邑楽町、大泉町、千代田町のいずれかに在住または在勤・在学し、全日程に出席できる左記に該当する方
【入門課程】手話に興味のある方（先着順30名）
【基礎課程】入門課程等を修了した方（先着順30名）

※基礎課程の受講資格について

春からの書きし。わわわで胸いっぱい

胸いっぱい

●春は巣立ちの季節です。新年度から新たな生活を始める方、そうでもない方も不安や緊張で心の揺らぎを感じていることでしょうか。しかし、いつもそこで見守ってくれている人が誰にでもいるものです。自分を信じて頑張れ!!! (小澤)

●四月から長男も中学三年生。部活も残り僅かです。ずっと頑張っている姿を見てきたので、悔いが残らないように、全力で応援していきたいと思っています。(坂入)

●特攻隊の映画を観ました。小学生の娘は初めての戦争の話に涙しました。悲惨さを忘れず、争いのない世界を切に願います(川田)

●光陰矢の如しという様に月日の過ぎる早さを感じます。まだ幼い子どもと思っていた長女も4月から高校生。悔いのない学校生活を送って欲しいです。(向)

●春からひとりで書きし。わわわで胸いっぱい

●先日、健康ランドへ行き、初めて湯あたりになりました。今度は長風呂しすぎず、気を付けて入らないかと反省です。(山田)

●私の大切な、小さな相棒が虹の橋を渡りました。命強く賢い相棒、何度も危機を乗り越え共に過ごした8年、喪失感と思いつくたびに刺すような胸の痛みを今も抱え過っています。どんな小さな命もかけがえない命。病气や災害、戦争、命を脅かすことは多く、毎日生きているだけで幸せだと感じる今日この頃です。それをもまた会いた。(整部)

TEL: 0276(88)2408

担当 設楽

紅編集後記

●春は巣立ちの季節です。新年度から新たな生活を始める方、そうでもない方も不安や緊張で心の揺らぎを感じていることでしょうか。しかし、いつもそこで見守ってくれている人が誰にでもいるものです。自分を信じて頑張れ!!! (小澤)

●四月から長男も中学三年生。部活も残り僅かです。ずっと頑張っている姿を見てきたので、悔いが残らないように、全力で応援していきたいと思っています。(坂入)

●特攻隊の映画を観ました。小学生の娘は初めての戦争の話に涙しました。悲惨さを忘れず、争いのない世界を切に願います(川田)

●光陰矢の如しという様に月日の過ぎる早さを感じます。まだ幼い子どもと思っていた長女も4月から高校生。悔いのない学校生活を送って欲しいです。(向)

●春からひとりで書きし。わわわで胸いっぱい

●先日、健康ランドへ行き、初めて湯あたりになりました。今度は長風呂しすぎず、気を付けて入らないかと反省です。(山田)

●私の大切な、小さな相棒が虹の橋を渡りました。命強く賢い相棒、何度も危機を乗り越え共に過ごした8年、喪失感と思いつくたびに刺すような胸の痛みを今も抱え過っています。どんな小さな命もかけがえない命。病气や災害、戦争、命を脅かすことは多く、毎日生きているだけで幸せだと感じる今日この頃です。それをもまた会いた。(整部)